

2021年12月4日

中間市中央公民館クリスマスリース講座

12月4日、中間市のハーモニーホールで親子を対象としたクリスマスリース作りを楽しみました。コロナウイルスの感染が納まりつつありましたが、机2ヶに親子が占有し、隣の親子とは1.5mの間隔をとり、開催は13時と15時の2回に分け、万全なコロナ対策を行って実施しました。

中間市の市報にクリスマスリース作りと言うタイトルで募集をかけたこともあり、大半が母親と女の子のお子さん連れでしたが、中にはおばあちゃんとお孫さん、お父さんと女の子のお子さんやお父さんと男のお子さんの親子などバラエティーに富んだ親子カップルのクリスマスリース教室となりました。

まずは見本の確認。昨年に続き来られた方、グルーガンを初めて使用する人などが見本の周りを囲み、緑バージョン、ドングリバージョンを品定めしながら、マッポックリなどの大きな材料の取り付け方などをみんなディスカッションし、工作に取り掛かりました。

1年生と思われる小さな女の子も初めてのグルーガンと悪戦苦闘しながら、小さなリボンを付けてニコリする親子、手作りのクリスマス用の飾りつけを持参し、お店で飾られても不思議ではないような素晴らしい作品に仕上げる親子、家で構想を考えていたのか、黙々といねいに飾りつけをしていた父親と男の子の親子が印象に残りました。



最後の親子の工作が終了すると、「来年は山でカズラ採取をしよう」と会場を去る参加者に呼び掛けて見送りました。その後、私たちスタッフも後片付けと今日の反省をして家路につきました。



(スタッフ:高田、中村)